

## 第67話 村山郡中議定のはじまり 中山町 歴史散策

村山地方の領有状態は、18世紀後半になると山形藩領の縮小とともに、幕府領、諸藩領及び諸藩飛地領が分散し、現在の中山町も幕府領、天童役所付（のち天童藩）、白河藩山野辺陣屋がみられるなど、入り組み状態が一層複雑になりました。

また、貢租の徴収や政治・経済の統制は領主別に行われるため、商品流通が発達すると領地が錯綜する地域の統制は大変困難な面が多くなりました。

このため、関係領主が統制効果を上げるために、共同して郡中議定を定めたのが安永7年（1778）2月でした。天明3年（1783）は、江戸期最大の大凶作と言われる米穀不足の年でありましたが、総代名主が集まって議定書を締結しました。議定の主な内容は、①酒造りの禁止②穀物その他食物の移出を禁ずるため、口留番所8箇所を設ける③最上川の下り通船に対し改番所を置く④酒田下し荷船の制限などでありました。

この議定で注目すべきことの1つは、各領分代表の名主・大庄屋たちの役割と性格であり、議定はこれらの大庄屋層の署名のもとに締結されています。これは、個別領主の各役人の連合体として統制組織をつくるのではなく、郡内に一定の経済的力を持つ大庄屋の連合に依存して、郡内農村の維持を図ろうとしたといえます。

また、議定書は、天明5年、天明6年と結ばれていますが、そのねらいは、盗賊や無宿者の騒動の防止を図るためでもありました。

【用語の説明】  
 議定…合議して物事を決めること。また、その評議。  
 番所…警備や見張りのために設置された番人が詰めるための施設。江戸時代、交通の要所に番所が置かれていた。

※参考 中山町史 中巻  
 第8章第1節 郡中議定の締結と推移

### 新人戦結果

9月29日、30日（陸上競技10月2日）に東村山地区中学校新人体育大会が行われました。

中山中学校の生徒は、日ごろの部活動の成果を発揮し精一杯戦い抜きました。それぞれの結果は次の通りです。

個人	団体
<b>優勝</b> 水泳男子200m自由形 長谷川 凌 陸上男子1年1500m 柏倉 元太 <b>第2位</b> 水泳女子200m平泳ぎ 石川 瑠莉 柔道女子70kg級 福武 花恋 （県南ブロック大会出場）	<b>第3位</b> ソフトボール 橋野・鈴木ペア バスケ女子 井上 俊宜 サッカー 佐竹 風香 ソフトテニス女子 西堀 美空 剣道男子 石川 瑠莉
ベスト8	卓球女子1年生の部 大津 真央 ソフトテニス男子 縄野・鈴木ペア 柔道男子66kg級 橋間 俊宜 柔道男子73kg級 井上 俊宜 柔道女子57kg級 佐竹 風香 柔道女子70kg級 西堀 美空 水泳女子100m平泳ぎ 石川 瑠莉

（いずれも県南ブロック大会出場）  
 剣道男子 飯沼 秀仁  
 剣道女子 柴崎きらら

## 青色防犯パトロール活動が始まりました

10月1日、役場駐車場で青色防犯パトロール車（以下、青パト車）の出発式が行われました。



青パト車とは、青色回転灯を装備した自動車です。警察から適切なパトロールを行うことができると認められた団体のみ運行することができます。

青パト車を用いた防犯活動は、車両による広い範囲のパトロールが可能であり、青色回転灯が遠くから見ても目立つことから、犯罪の抑止効果が非常に高いとされています。

町では、公用車4台を青パト車として登録。青パト車を用いた防犯パトロールを強化し、犯罪のない安全・安心な町づくりを推進していきます。

## 楽天イーグルスふれあいデー



▲120kmの球に挑む信田くん

9月29日、荘内銀行・日新製薬スタジアムに楽天イーグルスジュニアコーチとチアリーダーが訪れ、「楽天イーグルスふれあいデー」が開催されました。

県内各地から小学生を中心に約250名が参加。コーチから投球・打撃・守備のコツなどを教わりました。

「コーチへ挑戦」のコーナーでは、信田拓人くん（長崎小6年）がコーチの投げた約120kmの球を見事に打ち返し、会場には歓声と大きな拍手が沸き起こりました。



また、チアリーダーのダンスに挑戦するコーナーや、楽天イーグルス関連の商品が当たる抽選会なども行われ、イベントは終始盛り上がりを見せていました。

## 少雨・高温の影響で農作物に被害

### ◆近年稀に見る少雨

直近30年の記録を見てみると、8月の町の月間平均雨量が128.2mmであるのに対し、今年8月の月間雨量はわずか28.0mm。これは昭和56年の観測開始以来、第2番目に少ない記録となります。（これまでで1番少なかったのは昭和59年の10.0mm）

6月、7月も平年の月間平均雨量を大幅に下回っており、今年の夏は近年稀に見る少雨となりました。

### ◆追い討ちをかけるように高温が続く…農作物への影響も

6月から8月にかけての少雨による土壌乾燥と、9月中旬まで続いた記録的な高温が障害となり、農作物に様々な影響をもたらしました。

山形農協北部営農センターの安藤指導主幹によると、特にりんごやすもも、西洋なしなど、果物への影響が大きく、実が大きくならない、日焼け果の発生、着色の遅れと様々な被害が出ているとのこと。また、米の品質や秋・冬野菜への影響も懸念され、農業関係者の不安はまだまだ続きそうです。



日焼けしたりんご。ほぼ全ての品種で日焼け果が発生。

広告

ラ・フランス、りんご  
 新米 つや姫 贈答品 予約受付中！  
 日替わり 手作り弁当はじめました！  
 390円  
 中山町情報・物産館  
 023-674-0575

●10月26日の風呂の日は！  
 大広間イベント午後1時～  
 中山昔語りの会 によるとんと昔  
 はなその流竹志乃会 による舞踊披露

ひまわり温泉  
 ゆ・ら・ら 会員募集中！  
 QRコードからアクセス！  
 株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780